

**RE/100**  
REBORN-ONE HUNDRED

©BANDAI



PRINCIPALITY OF ZEON EXAM SYSTEM LOADING TEST TYPE MOBILE SUIT

# MS-08TX(ExAM) EFREET CUSTOM

1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED

**BANDAI**

This plastic model series has an older version available. Early models are significantly less detailed than the current version.

It is recommended to use the original design and tooling details of the latest model.

Bandai is a registered trademark of Bandai America Inc.

© 2016 BANDAI. MADE IN JAPAN. ■ バンダイの商標と商号とは、各会社が持つ登録商標であります。この商品は、1/100スケールモデルキットの入荷です。

**RE/100**  
REBORN-ONE HUNDRED

GUNDAM.INFO

Search

www.gundam.info

バンダイオフィシャルサイト [www.bandai-hobby.net/](http://www.bandai-hobby.net/)  
 Any fees incurred by your access method and connection to this website are  
 your own responsibility.  
 ポームページにアクセスする際の通信費用はお客様のご負担になります。



PRINCIPALITY OF ZEON EXAM SYSTEM LOADING TEST TYPE MOBILE SUIT

# MS-08TX[EXAM] EFREEET CUSTOM

1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED MS-08TX[EXAM] イフリート改

クルスト・モーゼス博士が開発した「EXAMシステム」を搭載した機体。  
**MS-08TX[EXAM] イフリート改**

EXAMシステムとは、亂暴な言い方をすれば、機体を意図的に暴走させることで限界性能を超えた移動を実現するシステムである(対NTデバイスとする説もあるが詳細は不明)。原型となったイフリートは、局地戦用に特化されたMSとして、開発計画から設計・建造に至るまで、すべてが地球侵攻部隊内で行われたカスタムメイド機であり、対MS戦における近接戦闘能力は公国軍内でも屈指のスペックを誇る。ただし、生産性や操作性が劣悪だったため、最終的にロールアウトしたのは8機のみとされる。初期の地球降下作戦を経て、ザクのバリエーションに頼った戦線の展開に限界を感じた公国軍は、地上侵攻用に進めていた水陸両用機などを含む特務MSの開発計画に並行して、移動能力の抜本的な改善や対MS戦闘を見据えた格闘能力向上機の開発をすすめていた。イフリートもそうした機体のひとつであり、格闘、白兵を主眼とした機体構造は、当時としては最高水準の柔軟性と堅牢性を兼ね備えていた。近接戦闘能力はグフをもじり、脚部の大出力バーニアは高い機動性を発揮する。強力な冷却ユニットを含むEXAMシステムを搭載するため、頭部ユニットそのものが大型化されており、バルカン砲のオミットと共に原型機との最大の差異となっている。加えてボディユニットの冷却能力や機動性なども強化されている。本機は、連邦に亡命したモーゼス博士を追撃する部隊に配備され、ニムバス・シャッターゼン大尉が騎乗。同じEXAMシステム搭載機であるRX-79BD-1 ブルーディスティニー1号機との戦闘によって撃破されている。



**BANDAI**

## △ 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

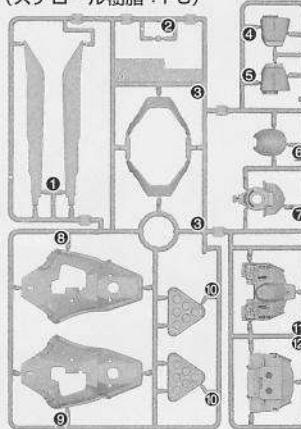
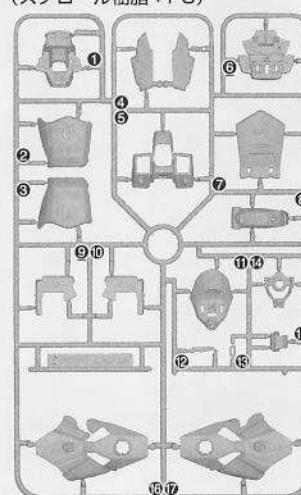
- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。  
思わぬケガをする恐れがあります。

## &lt;組み立てる時の注意&gt;

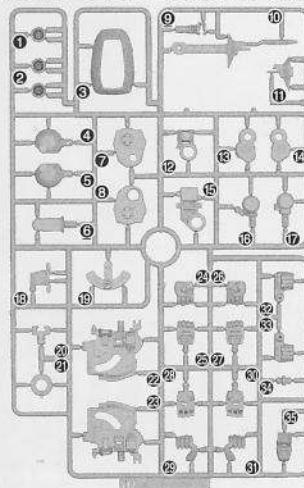
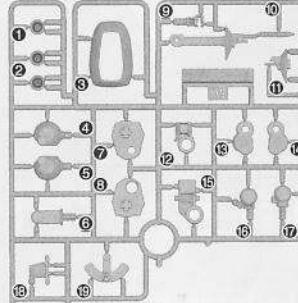
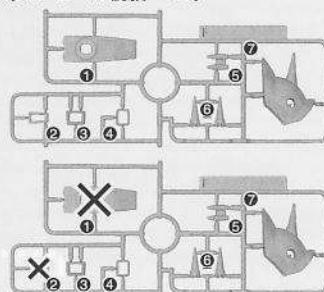
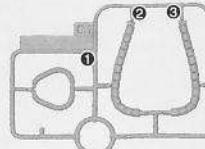
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 尖った先端や薄い縁端部に触れながらの組み立てには十分ご注意ください。

## パーツリスト

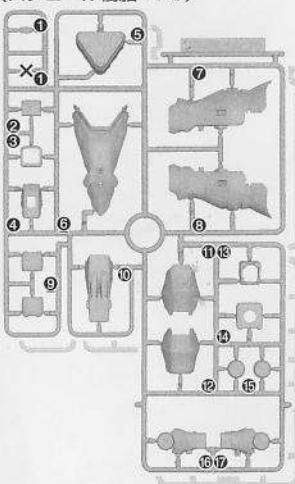
(X印は使用しないパートです。)

Aパート(イロブラ) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)Bパート(ブルー) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)

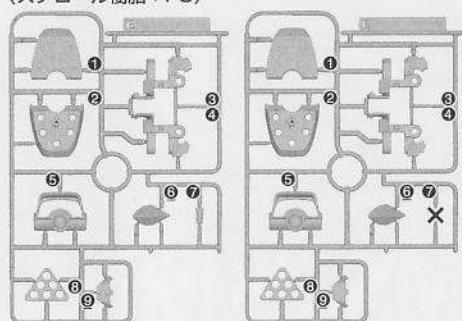
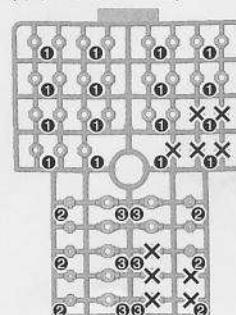
D1パート(グレー) (スチロール樹脂: PS)

D2パート(グレー)  
(スチロール樹脂: PS)Fパート(オレンジ) (×2)  
(スチロール樹脂: PS)G1パート(グレー)  
(ポリエチレン: PE)

Cパート(ブルー) (×2)

アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)

Eパート(ブラック) (×2)

アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)PC-210パート(グレー)  
(ポリエチレン: PE)

※クリアパートの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

カラーシール.....1  
マーキングシール.....1

STEP1⇒STEP2⇒STEP3の流れで組み立てていきます。

## STEP1 : BODY / HEAD / LEG

01 胸部[BODY UNIT]



02 頭部[HEAD UNIT]



03 04 05 脚部[LEG UNIT]



## STEP2 : WAIST / BACKPACK / ARM

06 腰部[WAIST UNIT]



07 バックパック[BACKPACK]

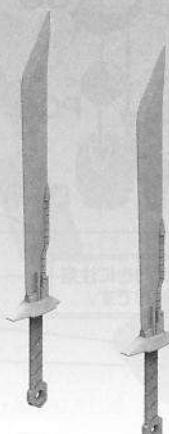


08 09 10 腕部[ARM UNIT]



## STEP3 : WEAPONS

11 ヒート・サーベル[HEAT SABER]



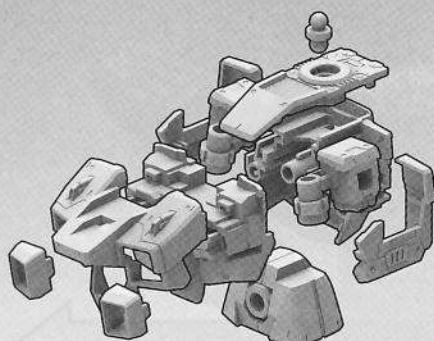
※画像の完成品は塗装してあります。

部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。

Scanned by Dalong.net

## STEP1

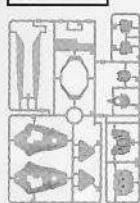
### O1 BODY UNIT



前

・組立O1で使用するパーツ

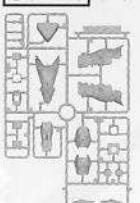
A(イロブラ)



B(ブルー)



C(ブルー) (x2)



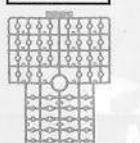
D1(グレー)



F(オレンジ) (x2)



PC(グレー)



・カラーシール

#### アンダーゲートの切り取りかた

▶ アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※説明書で「アンダーゲート」と表記されている部品には裏側等にゲートがあります。  
▶ の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。

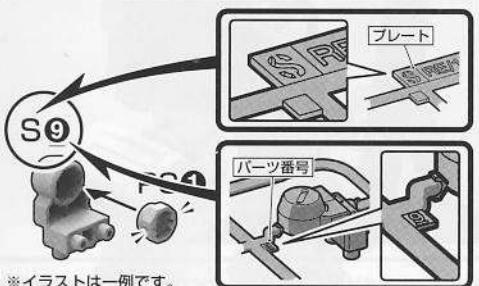
##### アンダーゲート



※イラストは一例です。

#### 部品の探しかた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探ししましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすくなります。)

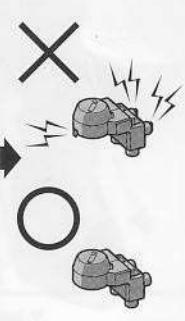
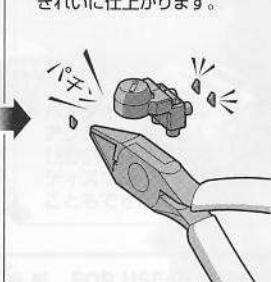


#### パーツの切り取りかた

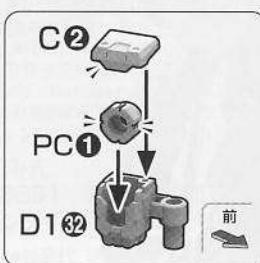
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



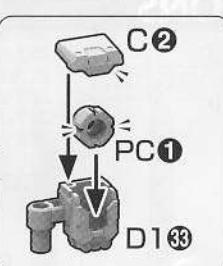
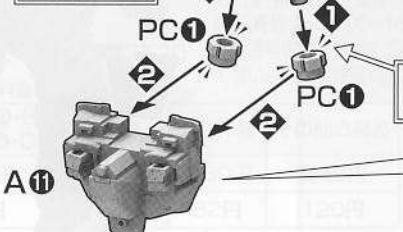
②ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



### O1-1 [胸部の組立] BODY UNIT

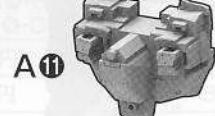


①②の順に組み立てます。



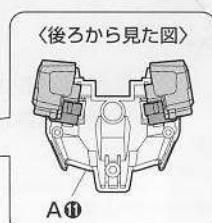
部品の向きに注意する記号です。

A11



前

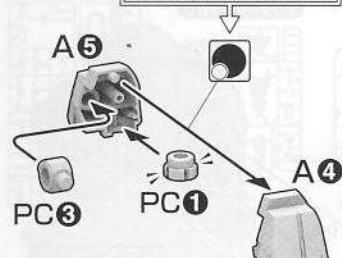
部品の前後を示しています。



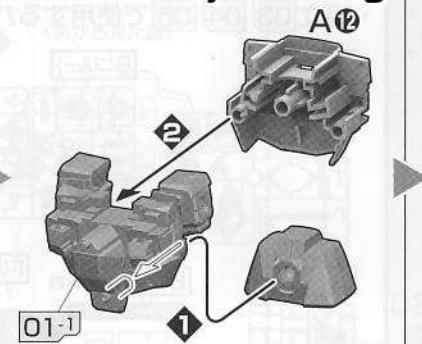
A11

01-2

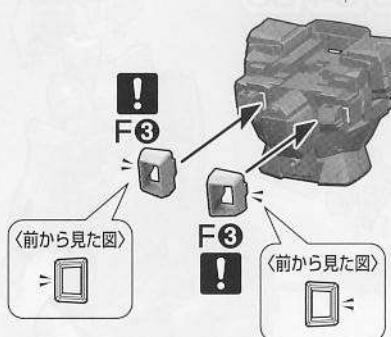
欄外に説明があります。



前



01-1



F3

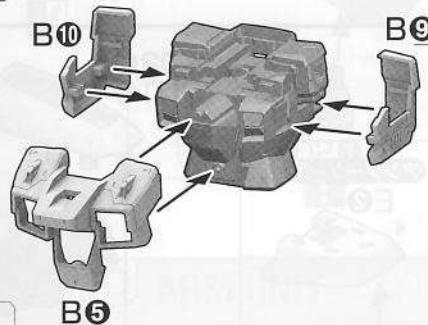
F3

F3

&lt;前から見た図&gt;

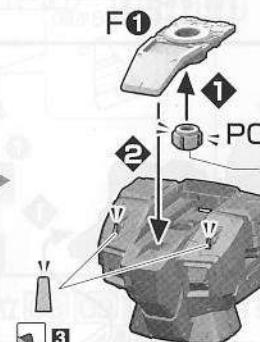
&lt;前から見た図&gt;

01-3

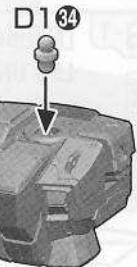


B5

前

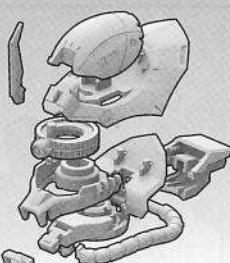


3



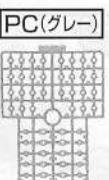
D134

## 02 HEAD UNIT



前

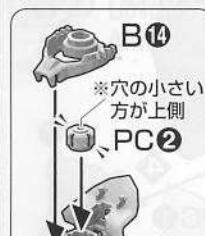
・組立02で使用するパーツ



・カラーシール

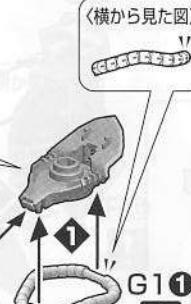
## 02 [頭部の組立]

## HEAD UNIT



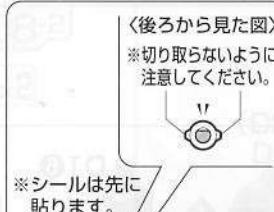
&lt;横から見た図&gt;

前

B13  
アンダーゲート

&lt;上から見た図&gt;

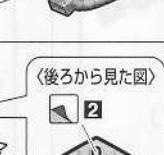
&lt;横から見た図&gt;

A2  
!

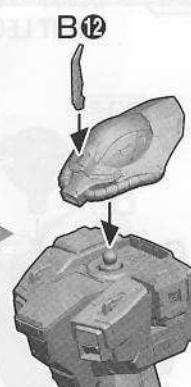
前



&lt;横から見た図&gt;



&lt;後ろから見た図&gt;

01  
で作った  
胸部

03|04|05

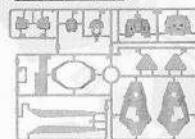
## LEG UNIT



・組立 03|04|05 で使用するパート

A(イロブラ)

アンダーゲート有り



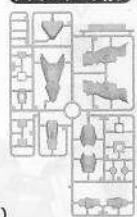
B(ブルー)

アンダーゲート有り



C(ブルー) (x2)

アンダーゲート有り



D1(グレー)

アンダーゲート有り



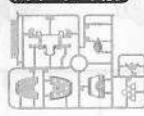
D2(グレー)

アンダーゲート有り



E(ブラック) (x2)

アンダーゲート有り



F(オレンジ) (x2)

アンダーゲート有り



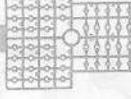
G2(イエロー)

アンダーゲート有り



PC(グレー)

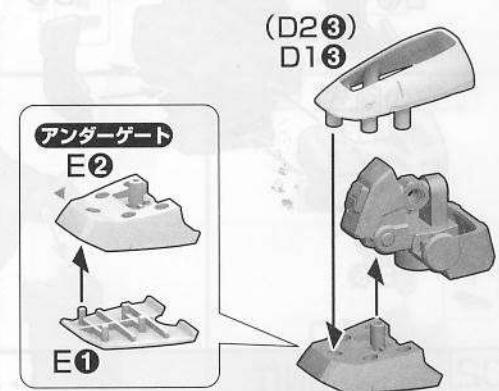
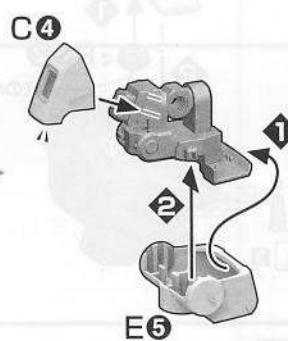
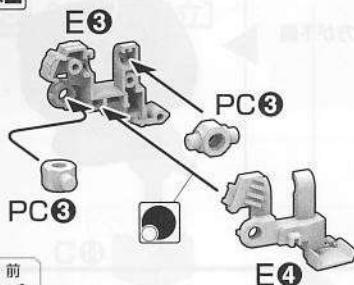
アンダーゲート有り



## 03-1 [脚部の組立]

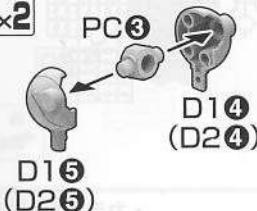
## LEG UNIT

x2



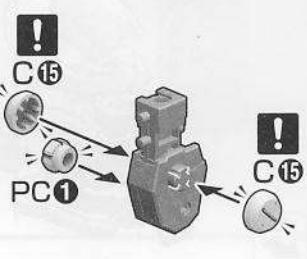
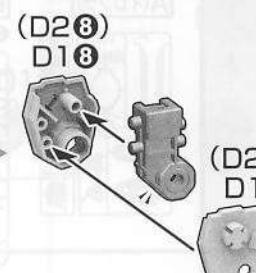
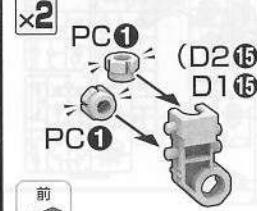
## 03-2

x2



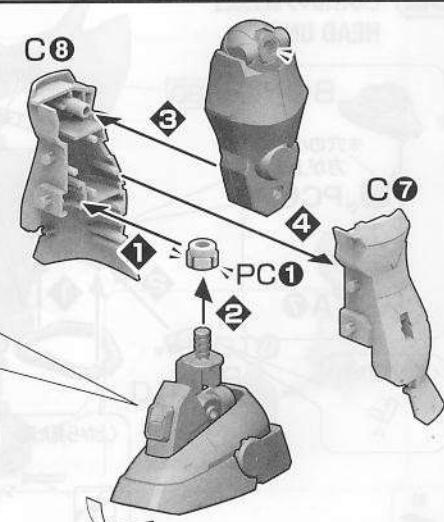
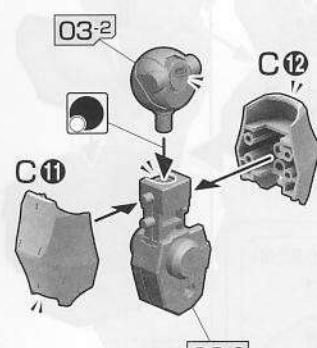
## 03-3

x2

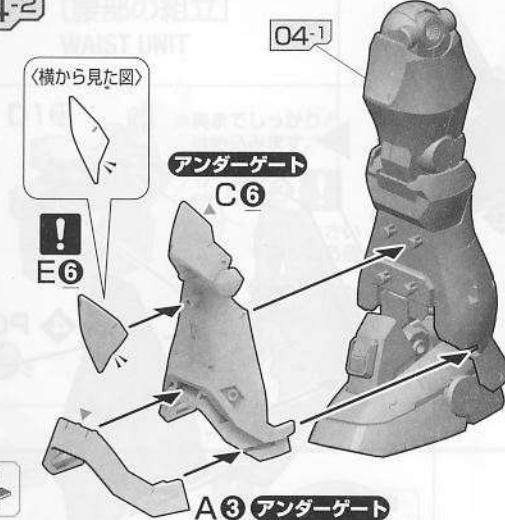


## 04-1 [右脚の組立]

## RIGHT LEG

※組立図中の  
記号説明x2 部品を数値の  
個数作る後から  
組み立てる向きに注意して  
組み立てる

04-2



04-3

※きれいに  
切り取ります。

B17

PC1 4

3

2

1

G2 4

E9

A8

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

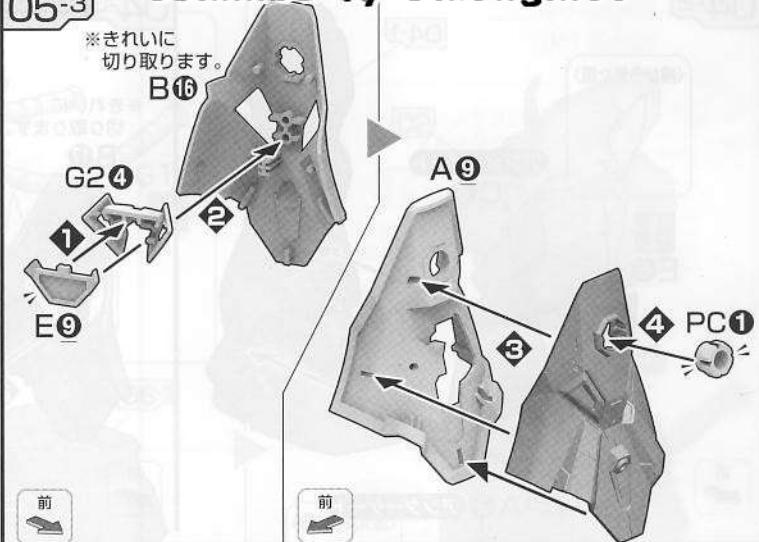
前

前

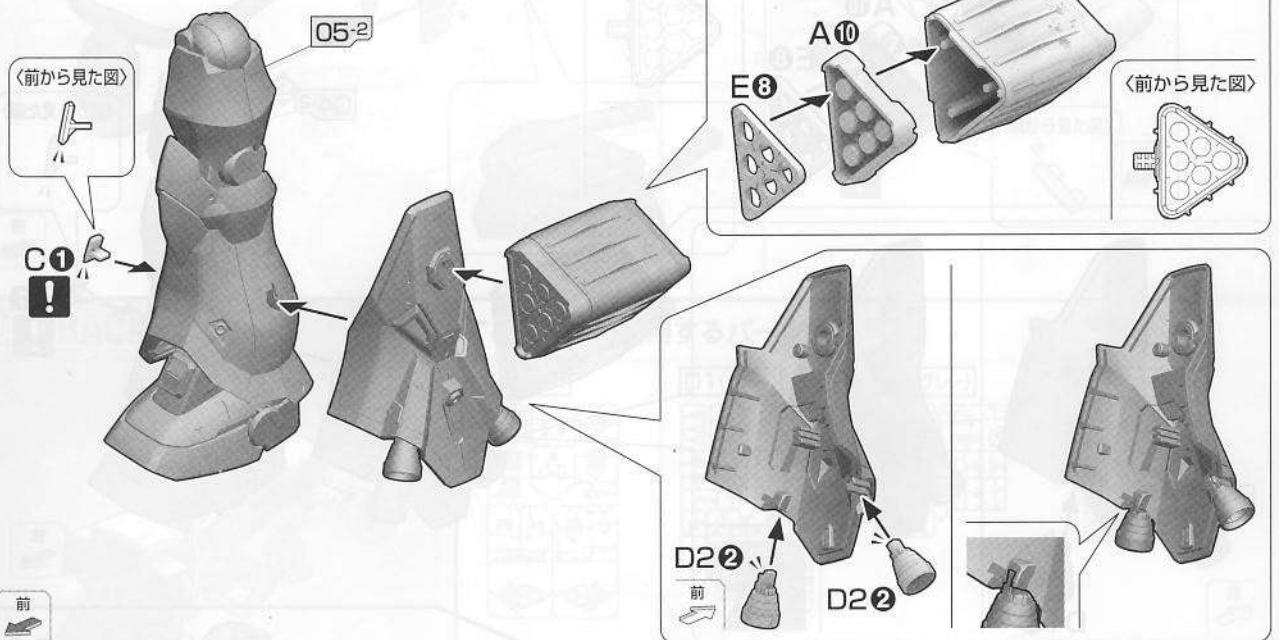
05-2



05-3



05-4

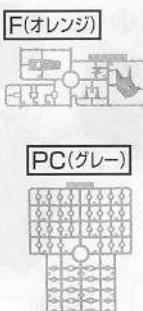
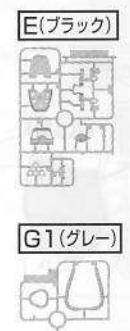
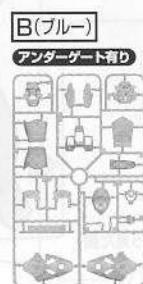


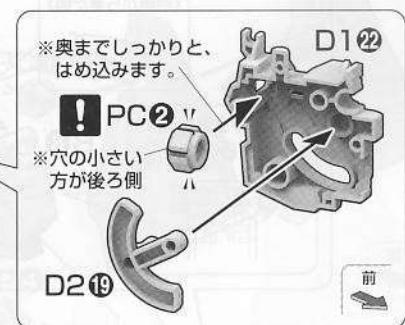
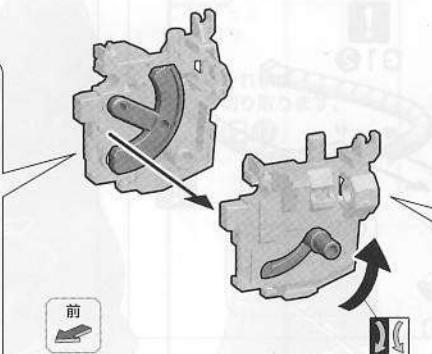
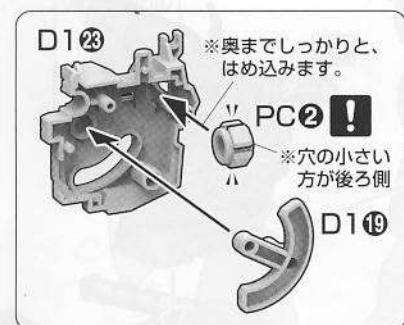
## STEP2

## 06 WAIST UNIT

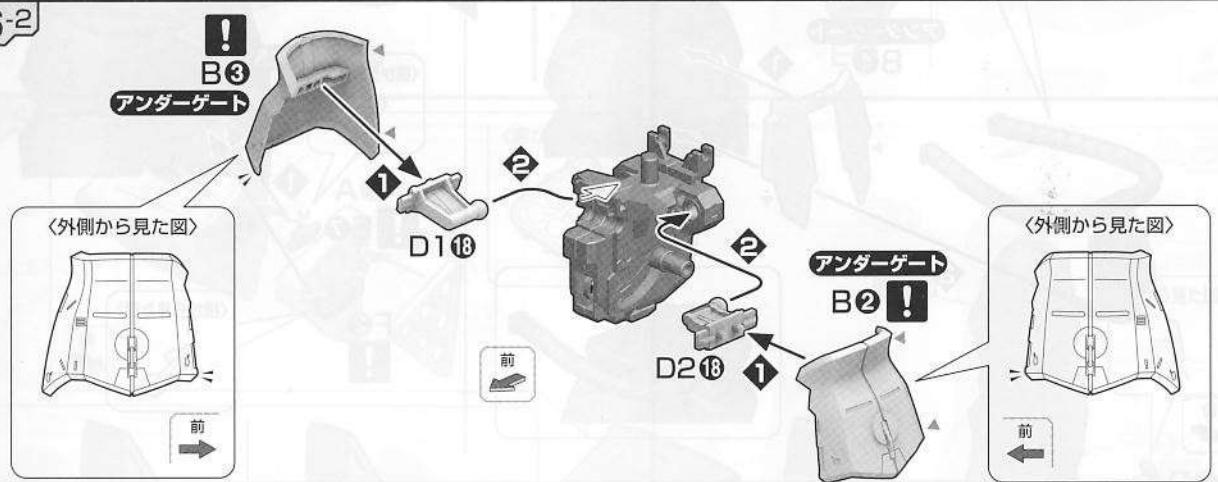


・組立06で使用するパート

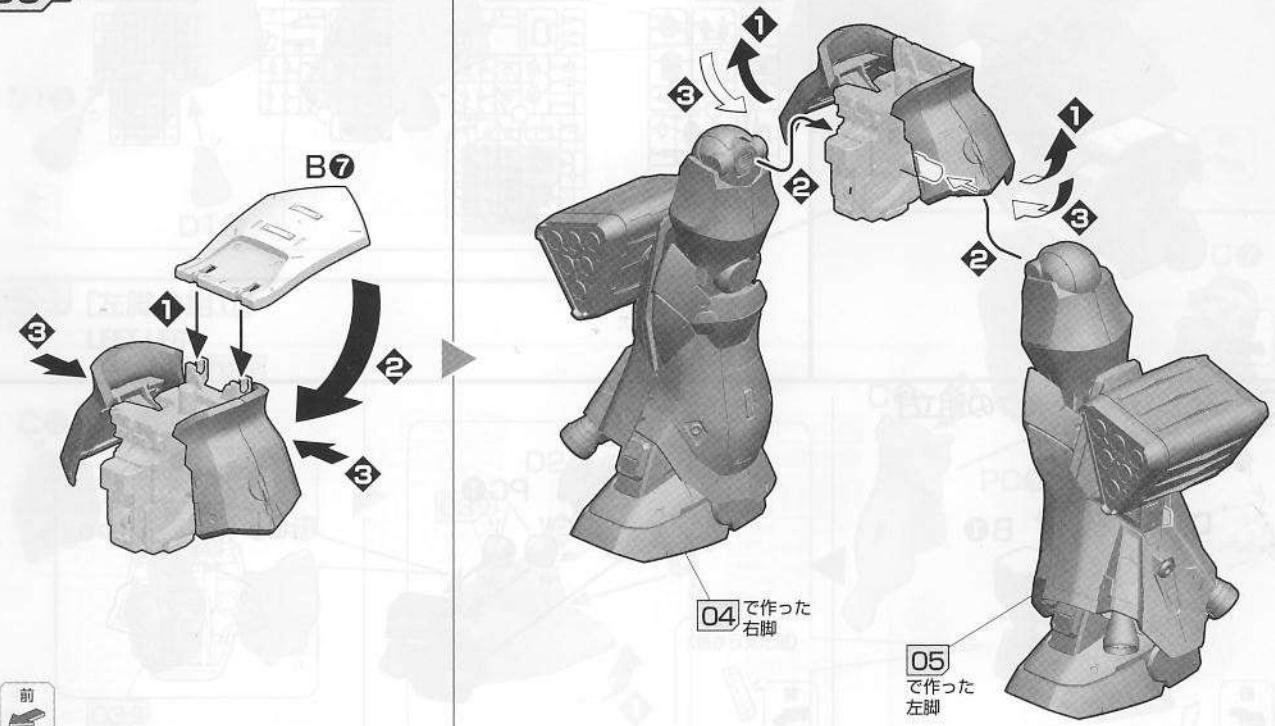
※組立図中の  
記号説明向きに注意して  
組み立てる

06-1 [腰部の組立]  
WAIST UNIT

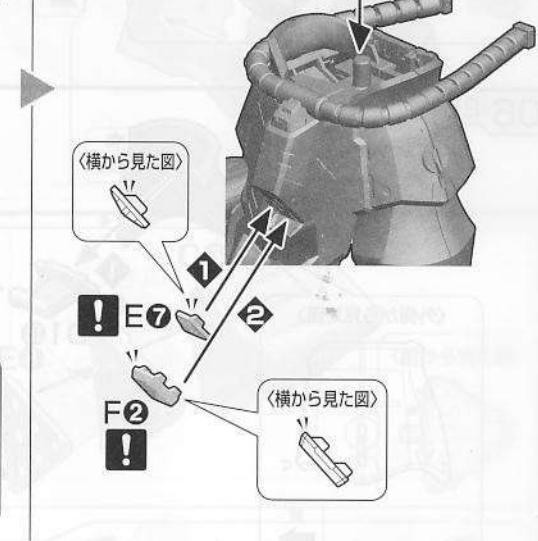
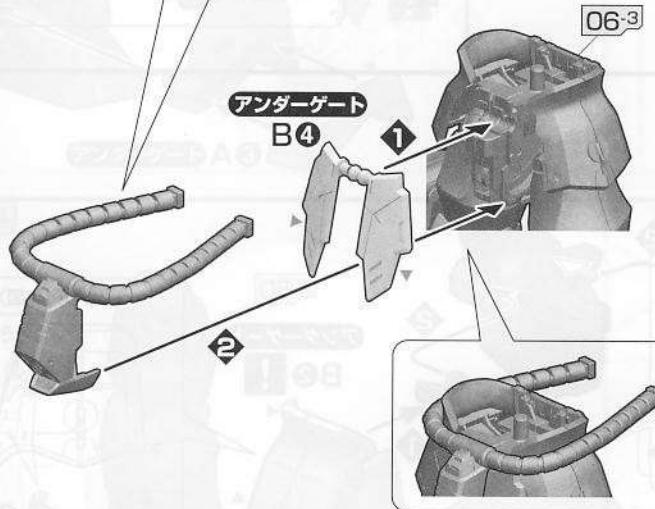
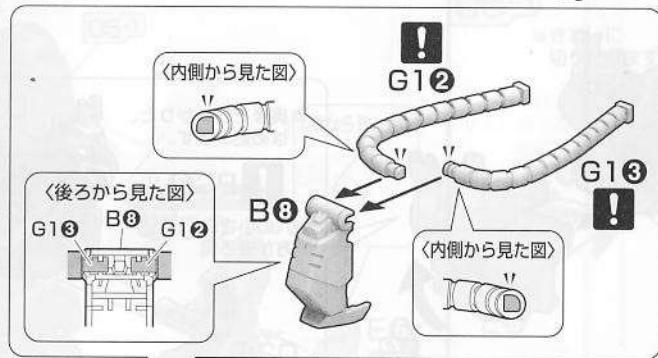
## 06-2



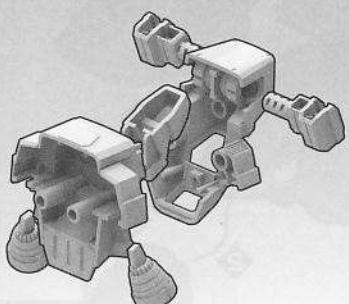
## 06-3



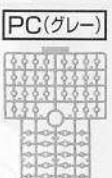
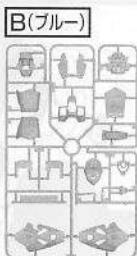
06-4



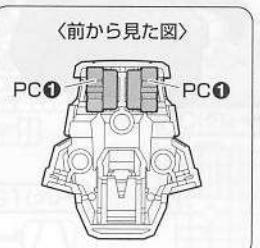
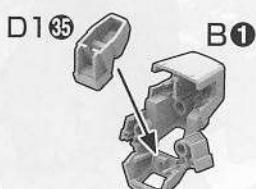
## 07 BACKPACK



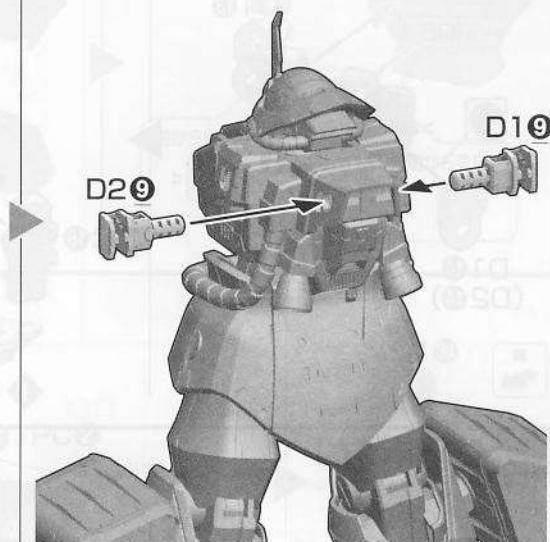
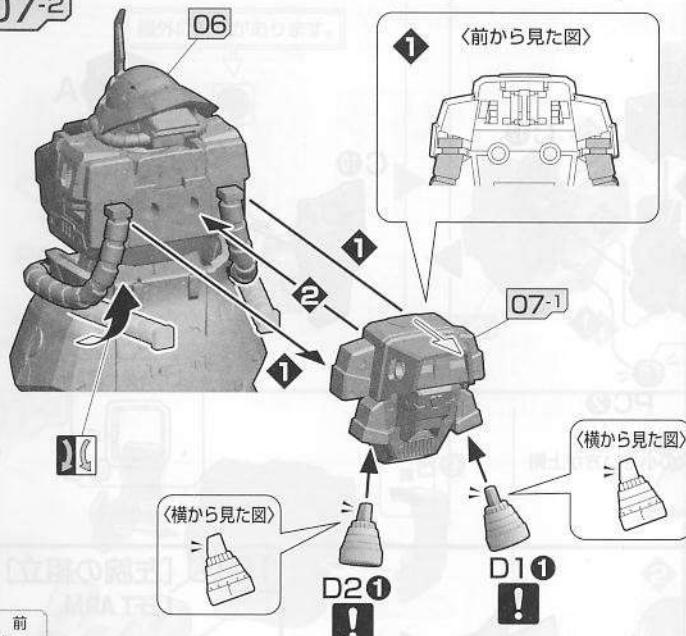
・組立[07]で使用するパーツ



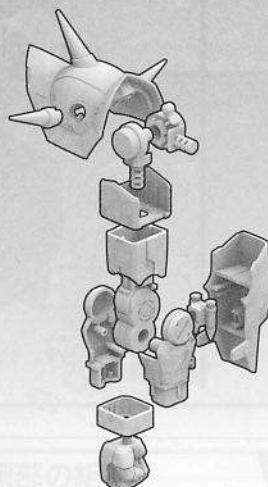
### 07-1 [バックパックの組立] BACKPACK



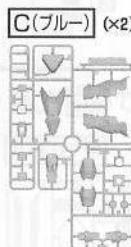
07-2



08 09 10 ARM UNIT

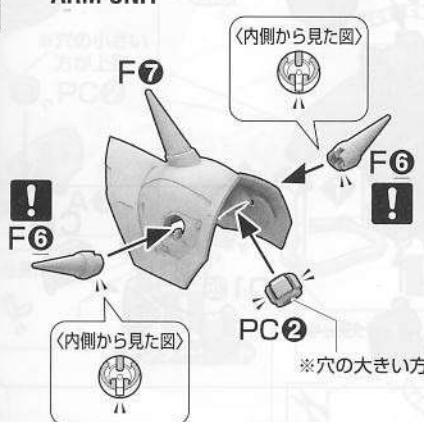


・組立[08][09][10]で使用するパーツ



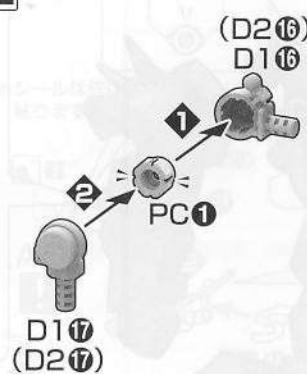
## 08-1 [腕部の組立] ARM UNIT

**x2**



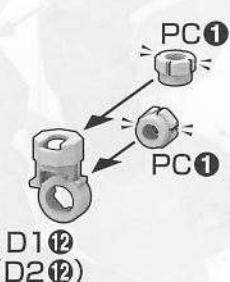
08-2

2



08-3

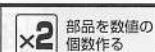
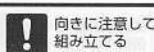
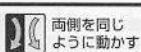
X



D1⑫  
(D2⑫)

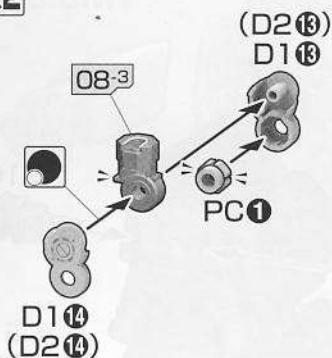
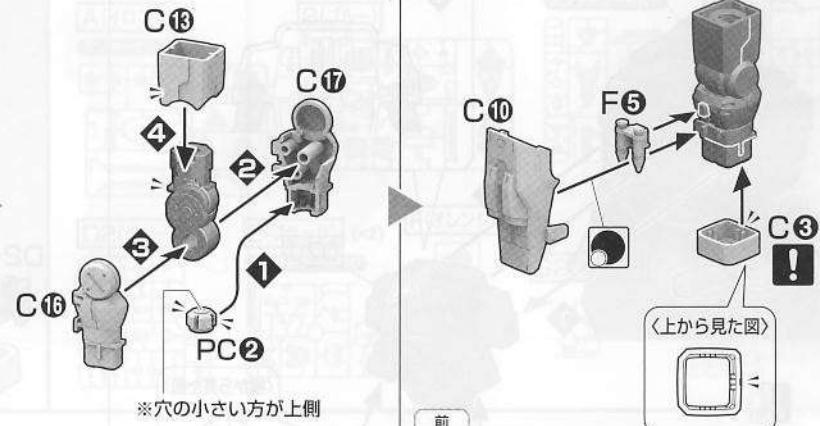
前

※組立図中の  
記号説明



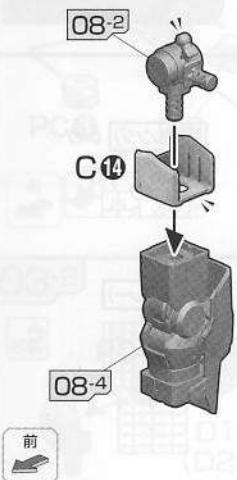
08-4

x2

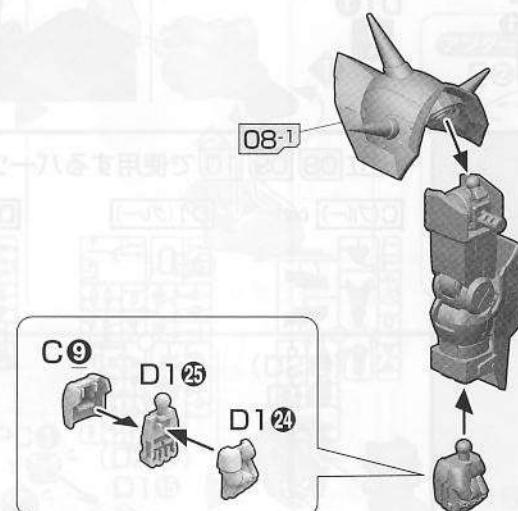
D14  
(D2⑭)

※穴の小さい方が上側

### 09 [右腕の組立] RIGHT ARM

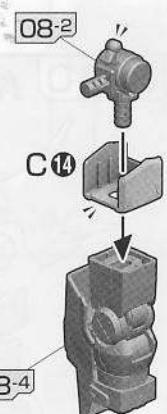


前

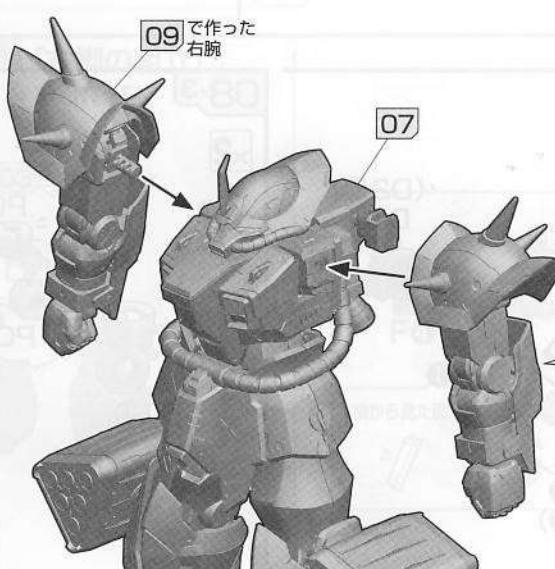
C9  
D1⑯  
D1⑰

10-1

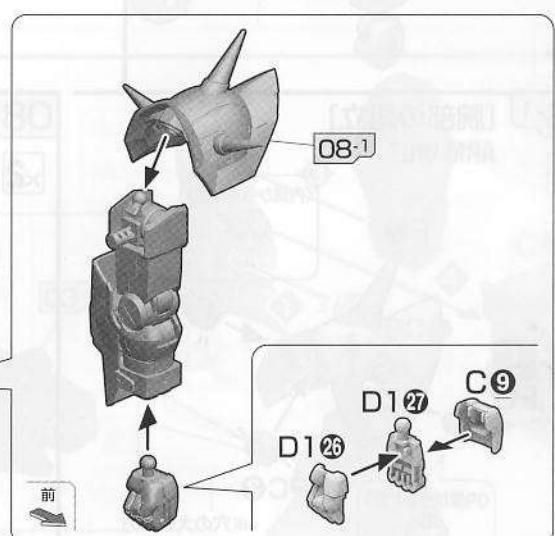
### 10-1 [左腕の組立] LEFT ARM



前



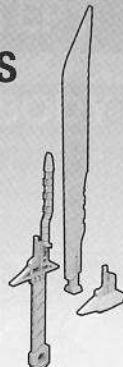
前

D1⑯  
C9  
D1⑯

## STEP3

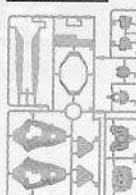
11

## WEAPONS

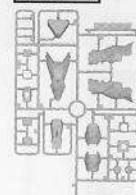


・組立 11 12 で使用するパート

A(イロフラ)



C(ブルー)



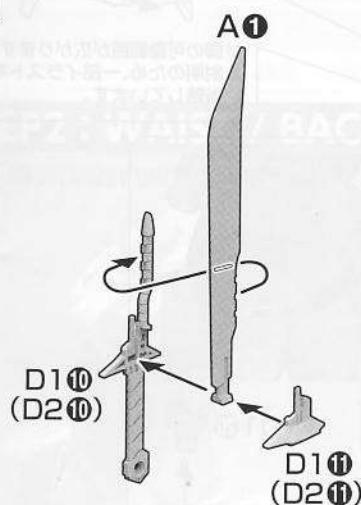
D1(グレー)



D2(グレー)

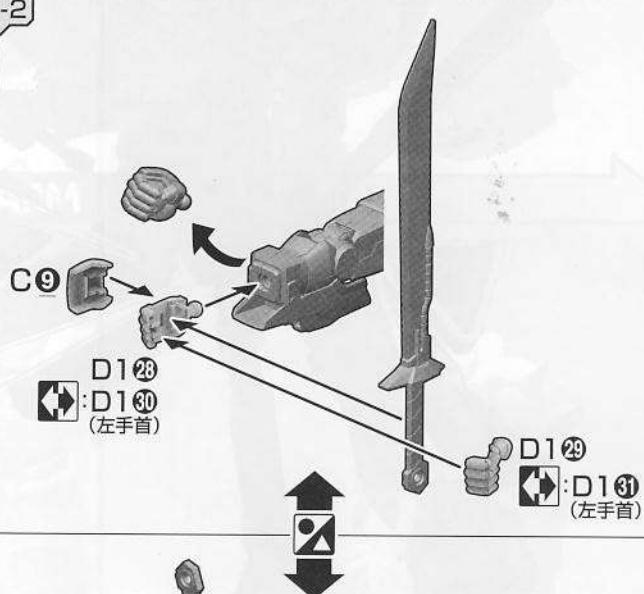
11-1 [ヒート・サーベルの組立]  
HEAT SABER

x2

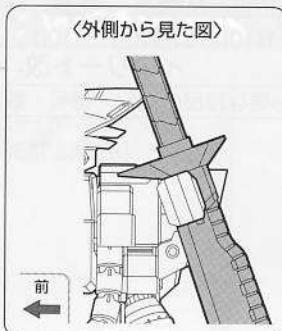


## 11-2

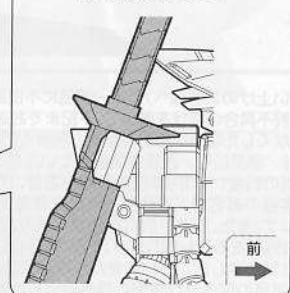
x2



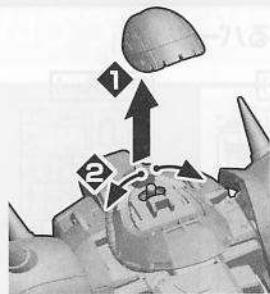
〈外側から見た図〉



〈外側から見た図〉

※組立図中の  
記号説明部品を数値の  
個数作る両側に同じパート  
を取りつける反対側に取り  
付けるパートどちらかを選ん  
で取りつける

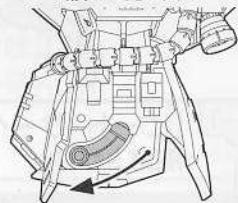
## 〈モノアイの可動〉



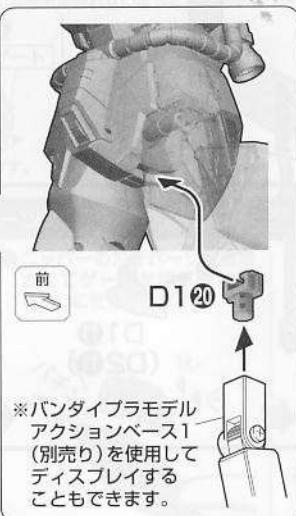
前



## 〈横から見た図〉



※脚の可動範囲が広がります。  
※説明のため、一部イラストを省略しています。



前

D1 ①

D1 ②

※バンダイプラモデル  
アクションベース1  
(別売り)を使用して  
ディスプレイする  
こともできます。

※画像の完成品は  
塗装しております。

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名・部品の記号・部品番号・不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号／商品名／部品の記号／部品番号／数量を明記していただき、部品注文カード（部品注文カードのコピー、手書き可）、部品代+送料の料金（100円単位を定額小為替、100円未満を切手）と共に封書にてお送りください（封書の裏に必ずお客様のお名前／ご住所／年齢をお書きください）。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは[http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post\\_55.html](http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html)▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。

## ■申し込み先

〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12

(株)バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

- ・電話受付時間 月～金曜日  
(祝日を除く) 10:00～16:00
- ・電話番号はよく確かめてお間違いのないようにご注意ください。

## FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード 005 0204882  
1/100SCALE RE/100シリーズ  
イフリート改

必要な部品の記号・番号・数量をかく

## ●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)

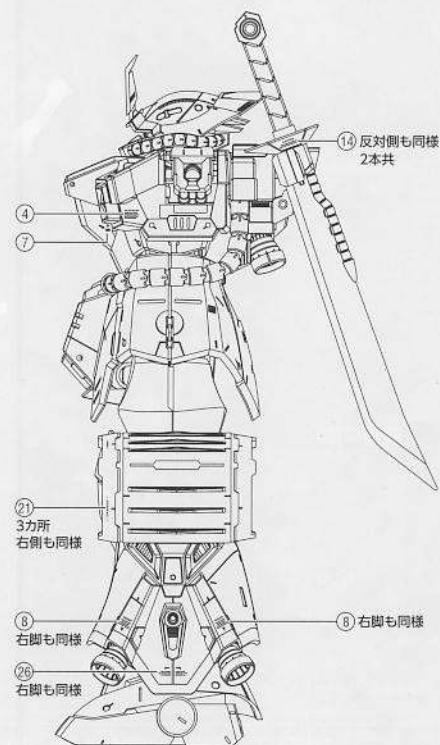
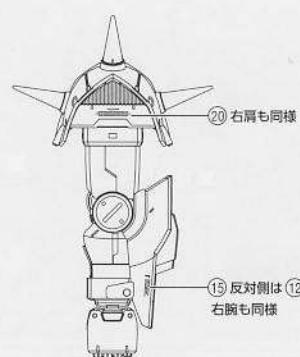
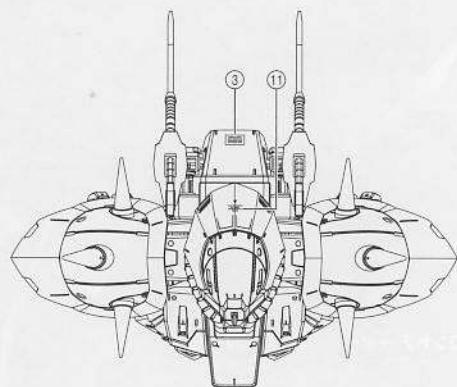
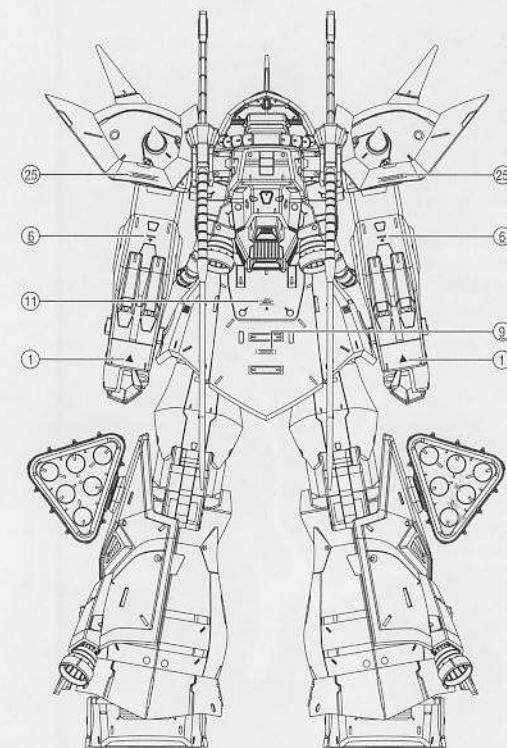
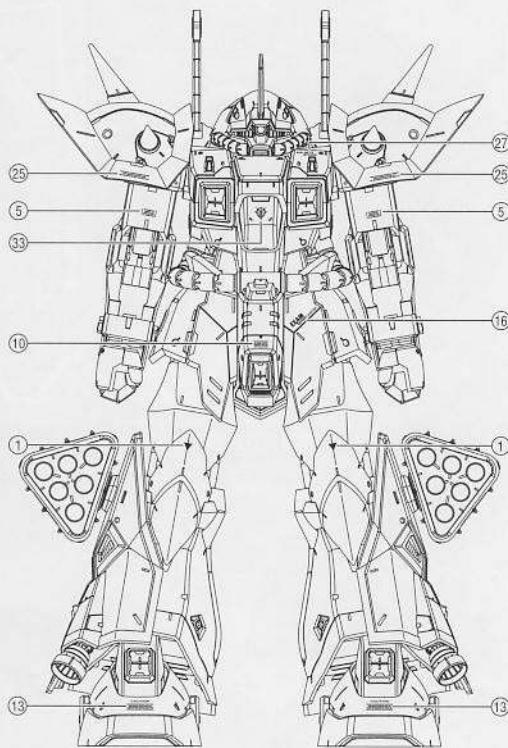
・日中ご連絡可能な電話番号 ・年齢  
( - - - ) ( - )  
R2301245 '16.04  
2016.04/NI・H

※コピー使用可

●部品の価格および送料は変更する場合があります。部品代には、消費税が含まれています。郵送料が改訂された場合は新料金が適用されます。

**Seal シール**

下の図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。

このマーキングシールはプラモデルオリジナルのものです。  
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。

※余ったマーキングシールは好きな所に貼ってください。

※説明のため、一部画像を省略しています。※画像と実際の商品とは多少異なります。

**WEAPON & MECHANISM**

PRINCIPALITY OF ZEON EXAM SYSTEM LOADING TEST TYPE MOBILE SUIT  
**MS-08TX(EXAM) EFREE CUSTOM**

1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED MS-08TX(EXAM) イフリート改

## ■モノアイ



## ■ヒート・サーベル

刀身が灼熱化する事で敵MSの装甲の溶断も可能。バックパックのアタッチメントに装着されており、単純に巨大な刀剣としての斬撃、あるいは銃などのような切削にも使用できる。



## ■腕部2連装グレネード・ランチャー

左右の腕部に装備される榴弾の射出装置。主に戦闘や牽制に用いられるが、威力は部位破壊や携行兵器の無力化などに効果を発揮する程度である。



## ■肩アーマー



## ■股関節



## MS-08TX(EXAM) イフリート改 SPEC

●全高:18.1m / 頭頂高:17.2m / 本体重量:50.4t / 全備重量:59.4t / 装甲材質:超硬スチール合金 /

武装:ヒート・サーベル×2、腕部2連装グレネード・ランチャー×2、脚部6連装ミサイルポッド×2 モデラーリー上の設定です。

PRINCIPALITY OF ZEON EXAM SYSTEM LOADING TEST TYPE MOBILE SUIT

**MS-08TX(EXAM) EFREE CUSTOM**

1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED MS-08TX(EXAM) イフリート改



## ■脚部6連装ミサイルポッド

脚部にマウントして使用する6連装のミサイルポッド。ミサイルを使い切った後はユニットごとバージする。

## ■腰部フロントアーマー



## ■バックパック



## ■背部バーニア



## ■ソール

**PAINTING [塗装]**

\*よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおおすすめします。

\*カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。



本体等  
ブルーの塗装色  
インディブルー(55%)+ブルー(30%)  
+ホワイト(15%)



本体等  
オレンジ部の塗装色  
オレンジ(70%)+シャインレッド(30%)  
+ブラウン(少量)



脚等  
イエロー部の塗装色  
イエロー(70%)  
+オレンジイエロー(30%)



関節等  
グレー部の塗装色  
グレー(70%)  
+ブラック(30%)



本体等  
ブラックの塗装色  
ブラック(100%)  
+ブラウン(少量)



胸センサー等  
ワインレッド等の塗装色  
ワインレッド(100%)



モノアイの塗装色  
ピンク(100%)